

## 「インキュベートルーム」紹介

Q 「インキュベートルーム」って、あまり馴染みのない言葉ではないかと思いますが、どういう意味なんですか？

A そうですね。「インキュベート」とは、もともと卵をふ化させるとか、卵から雛にかえすという意味で使われていたのですが、今回紹介する「インキュベートルーム」というのは、創業者とか起業家など、いわゆる商売をはじめて間もない方々が、できるだけ早く地域企業として定着できるようになるまで入居する部屋という意味で使われています。

Q そうなんですか、起業して間もない事業者の方々が入居されるということですが、一般の貸事務所やレンタルオフィスとは一番違うことは何でしょうか。

A 起業して間もない事業者のなかには、事業がうまくいく方もいらっしゃいますが、何かと不安定な状態であることが多いというのが一般的です。そこから安定できるように育ててもらえるよう、私達スタッフがいろいろとお世話をさせていただくことが最大の特徴で、お部屋にサポーターと一緒にいてくれるといった感じです。

Q へえ——。それは心強いかぎりですね。

A ありがとうございます。

ただし、あくまでも入居された方が主役ですので、一番は入居者ご本人に頑張ってもらえることとなります。私達は、入居された方がすくすくと育ててもらえるようなサポートを心掛けておりまして、テクノプラザ愛媛には 25 室、産業情報センターには 8 室の、合計 33 室のインキュベートルームを用意しています。

このようなインキュベートルームは、当財団以外にも、県内では今治地域地場産業振興センター、西条産業情報支援センター、新居浜の東予産業創造センターにも開設されているんですよ。

Q インキュベートルームにはどのような方が入居されているのでしょうか？

A はい、施設によってそれぞれ特徴がありまして、テクノプラザ愛媛には、研究開発や新事業をビジネスとして成立させようとする方が入居しておりますし、産業情報センターには IT 関連分野で創業された方が入居しています。

Q 入居すると具体的にはどのようなメリットがあるのでしょうか？

A メリットの一つめは、財団の支援スタッフが常駐していますので、いつでもいろいろなことを相談できることですね。経営に関することを人に聞いてもらうだけでも問題点が整理できますし、解決策を一緒に考えることができます。

二つめは、入居者対象の研修会や外部企業とのネットワークづくりができる交流会などを定期的に開催していますので、参加して入居者同士または異業種や同業種

での仲間づくりができることです。

このネットワークづくりが今後の大きな財産になると思いますよ。

3つめは、施設面です。ご入居いただく施設は、365日24時間入退室が可能なカードセキュリティや、無料で利用できるミーティングルームや商談室などを備えております。さらに、展示会や会議などには、有料となりますが研修室や会議室、ホールを利用できます。

Q わかりました、困ったことがあったらいつでも相談できて、仲間づくりもできて、充実した施設を利用できるんですね。では、支援スタッフの方は、どんな活動をされているのですか？

A 創業間もない皆様は、一般的にヒト・モノ・カネ・情報という面で常に不足気味となってしまうわけですが、そこから如何にして売上を確保して黒字化していくかが存続していくうえではとても大切なこととなります。

例えば、売上が不足して入居者が困っていたら、支援スタッフは、売上を確保していくための重点課題や活動内容を一緒に考えます。そして、入居者の方に1ヶ月頑張ってもらって、その結果を一緒に検証して、次の1ヶ月間の活動内容を考えていくといったことを実施しています。

つまり、計画段階と検証を一緒にすることを繰り返して、企業として成長してもらおうと活動しています。

Q 他に研修会も開催されているそうですが、今年度はどのような内容を予定されていますか？

A 平成20年度は、7月18日から始まっておりまして、9月19日が第2回目となりますが、来年の1月まで6回に分けて研修会を開催してまいります。研修会では「売上を確保するための効果的な営業活動」や「契約や税務、リスク」など事業活動に必要な具体的方法を主な内容としております。

また、入居者を知ってもらう、仲間を創る、知り合いを増やすことを目的に、研修会後には情報交換の場として交流会を用意しています。

Q たいへん面白そうな企画ですね。9月19日にも開催されるということですが、入居者以外の方の参加もよろしいのですか？

A もちろん、入居者以外の方の参加は大歓迎です。研修内容に興味のある方や入居者の事業内容や商品・サービスに興味のある方にも参加していただき、ネットワークを広げてビジネスパートナーづくりや商談に発展できればと思っております。皆様のご参加をお待ちしています。

Q 私も起業してここへ入居すればなんだかやっていけそうな気になってきましたが、財団のインキュベートルームに入居できる期間は限定されているのでしょうか？

A はい、テクノプラザ愛媛は研究開発や新規事業の立ち上げを対象としているので、

原則3年の最長6年と設定しています。

一方、産業情報センターは、入居者のビジネス全体の成長を目指しておりますので、原則1年の最長3年としています。ただし、入居にあたっては、審査会による審査がありますのでご了承下さい。

この他に、財団では創業の準備をすすめるための創業準備室を用意しておりますし、計画をつくる段階から実行面まで、入居者の方々に黒字化してもらえるよう一貫して支援する体制を整えています。

Q それでは最後に、本日紹介してもらったインキュベートルームや研修会などに関して、詳しいことを知りたい方はどのようにすればよいですか？

A 研修会や入居に関する詳しい内容は、財団に直接お問い合わせいただいても結構ですが、財団のホームページでも紹介しておりますし、問い合わせもできるようにしておりますので、ご覧いただけたらと思います。

現在、産業情報センター、テクノプラザ愛媛ともに入居者を募集中です。

インキュベートルームの広さは18平米～60平米の個室でして、お一人～10名程度まで幅広くご利用いただけるようにしておりますので、

これから起業してみようかという方、スタートしたけどなかなかうまくいかないといった方、そしてこれからますます発展させたいと考えている方、えひめ産業振興財団まで是非一度ご連絡下さい。